

同時通話トランシーバー ビーガイドDigital NZD-240

このたびは、NANZU製トランシーバーをお買い上げ頂きまして、まことにありがとうございます。正しくご使用頂くため、この取扱説明書をお読みになり、末長く、ご愛用下さいますようお願い申し上げます。



概要

電話感覚の同時通話

ポータブルタイプの本機だけで1グループ4人まで同時通話が可能です。設定により複数グループ（最大10）での運用も可能です。

作業連絡用に適しています

同時通話方式なので、クレーンの玉掛け作業など、危険な作業にも適しています。

資格不要・免許不要

2.4GHz帯を使用しており、無線局免許や資格が不要のため、誰でもいつでも使用できます。

高音質のデジタル通信

クリアな音質のデジタル通信で混信の心配がありません。

情報漏洩の心配が極めて少ない

独自プロトコルで認証したもののだけ通信できるので、盗聴などの情報漏洩の心配が極めて少なく安心です。

NANZU

品質保証書

型式	NZD-240	ロット番号	180A1	
お客様	お名前			
	ご住所 〒			
	電話番号 () -			
お買上日		年	月	日
保証期間		お買上日より6ヶ月間		
販売店	住所・店名・電話番号			
	Made in CHINA			

無料修理規定（必ずお読み下さい）

- 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合、本書と商品をお買い上げの販売店へご提示のうえ修理をご依頼下さい。保証期間内において無償で修理致します。
- 保証期間内であっても次の場合は有償修理になりますのであらかじめご了承下さい。
 - 1) ご使用上の誤り、不当な修理や改造による故障又は損傷。
 - 2) ケーブル断線、落下等による故障又は破損。
 - 3) 水濡れ、火災、落雷、風水害、天災地変による故障又は損傷。
 - 4) 保証書のご提示がない場合、お買上げ日、販売店名、お客さま名等の記載がない場合、又は書き換えられた場合。
- 本保証書は日本国内に於いてのみ有効です。

※本保証書は本書に明示した期間・条件のもとに於いて無料修理をお約束するものではありません。従って本保証書についてお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合はお買い上げの販売店、又は弊社にお問合せ下さい。

販売元 有限会社 南豆無線電機（なんず） TEL:0558-22-2421
〒415-0035 静岡県下田市東本郷2-1-5 FAX:0558-23-4838
営業時間：平日9:00～17:30 定休日：土日祝祭日 NANZU

主な仕様

周波数範囲:	2 4 0 0 ~ 2 4 8 3. 5 MHz
使用周波数:	2 4 0 2 ~ 2 4 8 0 MHz
変調方式:	G F S K
空中線電力:	1 0 mW
占有周波数帯:	4 MHz
イヤホンマイクコネクタ:	Mini-XLR 4 pin
使用電源:	単3型乾電池 2本
電源使用範囲:	+2. 4 V ~ +3. 0 V
消費電力:	1 0 0 mW
保存温度:	-1 0 °C ~ +6 0 °C
使用温度:	0 °C ~ +5 0 °C
外形寸法:	W 6 4. 3 × H 9 0 × D 2 1 (突起物含まず)
質量:	8 0 g (電池含まず)
付属品:	専用アンテナ

※防水仕様ではありません。水濡れにご注意下さい。
※専用のイヤホンマイク（ヘッドセット）が別途必要になります。
※仕様および外観は改良のため予告なく変更される場合があります。

外観寸法図



NANZU

安全上のご注意

NZZ-240

- 警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

注意(危険・警告を含む)を促す内容を告げるものです	禁止の行為であることを告げるものです	行為を強制したり指示する内容を告げるものです
---------------------------	--------------------	------------------------

警告

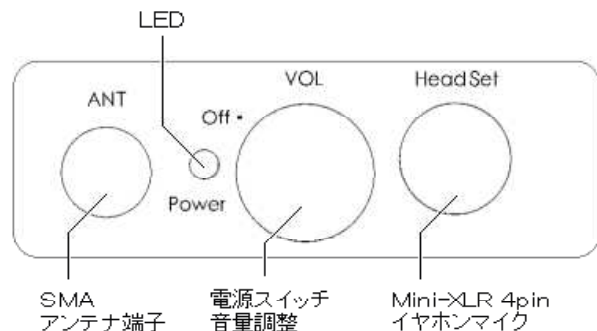
- ◆異常を感じたら直ちに使用を止める、分解や改造をしない
異常音、煙、臭いがある、水や異物が入った時、破損した時など、火災の原因となる事があります。直ちに電源を切って乾電池を取り外して下さい。分解や改造をしないで下さい。修理や点検は販売店へ依頼して下さい。
- ◆水が掛かる場所では使用しない
本機は防水仕様ではありません。水の掛かる可能性のある浴室やプール、雨天時の屋外などでは使用しないで下さい。ショート、故障、火災の原因となることがあります。
- ◆指定電圧以外の電圧で使用しない
必ず指定電圧の乾電池を使用して下さい。指定電圧以外の電圧で使用すると故障や火災の原因となります。

注意

- ◆子供やペットの近くに置かない
子供の手の届く場所、またはペットにいたずらされるような所には置かないで下さい。故障の原因となる場合があります。
- ◆アンテナを握って持ち歩かない
アンテナを握って本機を持ち歩かないで下さい。故障の原因となります。
- ◆高温となる場所に置かない
熱器具、暖房器具の近く、高温多湿の場所、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所などに置かないで下さい。故障の原因となる事があります。
- ◆清掃にシンナーやベンジンは使わない
本機を清掃する場合は水にぬらして固く絞った布を使用して下さい。汚れがひどい場合は中性洗剤をしみこませた布を強く絞って使用して下さい。シンナーやベンジンは変形・変色の原因となりますので使用しないで下さい。

NANZU

各部の名称



LED

赤のLED点滅中は、サーチ待機状態・ペアリング待機状態です。親機・子機ともにサーチ完了で点灯状態となり、通話可能になります。子機のミュート時は、赤・緑の交互点滅になります。

SMAアンテナ端子

標準構成品のアンテナを挿し込みます。

電源スイッチ・音量調整

左端に回した状態で電源オフ、右に少し回して「カチッ」と音がしたら電源オンとなります。さらに右へ回すと音量が大きくなります。

イヤホンマイク

本機専用のイヤホンマイク（ヘッドセット）を挿し込みます。ミュート機能は子機のみで、親機は使用できません。

特記事項

子機は自分の声がイヤホンから聞こえますが、親機は自分の声がイヤホンから聞こえません。

基本的な操作方法

- 1) 乾電池を挿入しイヤホンマイク（ヘッドセット）を接続します。
- 2) 親機・子機の電源をオンにします。
赤のLEDが点灯となれば、通話が可能となります。

※LEDが点滅のままでは通話ができない場合は、ペアリング作業を行って下さい。

NANZU

端末番号の設定方法

ロータリースイッチ↓

親機の設定方法

電源オフの状態では電池蓋を開けてロータリースイッチを0の位置に合わせて下さい。



子機の設定方法

電源オフの状態では電池蓋を開けてロータリースイッチを1～3に合わせて下さい。必ず別々の番号に合わせて下さい。同じ番号では通話できません。

チャンネル（周波数）変更方法

↓ SETボタン

親機のチャンネル変更

親機の電源が入っている状態で、SETボタンを軽く押すとチャンネルが1つ上がります。（チャンネル番号は1～10まで）チャンネル変更後、親機の電源を入れ直して下さい。親機の電源をオンにした時にLEDの点滅回数でチャンネル番号を確認できます。



ペアリング作業に関して

グループの構成を変更したい時や通話が行き届かない時には、ペアリング作業が必要となります。

- 1) ペアリング作業を行う子機1～3の電源を入れて下さい。この時、子機LEDは赤の点滅状態となります。
- 2) 親機の電源を入れると、親機LEDが赤で点灯します。
- 3) 親機のSETボタンを約2秒間長押しすると、親機LEDが緑となった後、消灯しますので、すぐに手を離して下さい。
- 4) 親機LEDが緑の点滅中（約7秒間）に子機のSETボタンを軽く押して下さい。
- 5) 数秒すると子機LEDが赤の点灯に変わり、ペアリング完了となります。親機・子機ともに、電源を入れ直してから使用して下さい。
- 6) もし点滅のままだった場合は、ペアリングが完了していません。再度、1) からペアリング作業を行って下さい。

NANZU

ロータリースイッチに関して

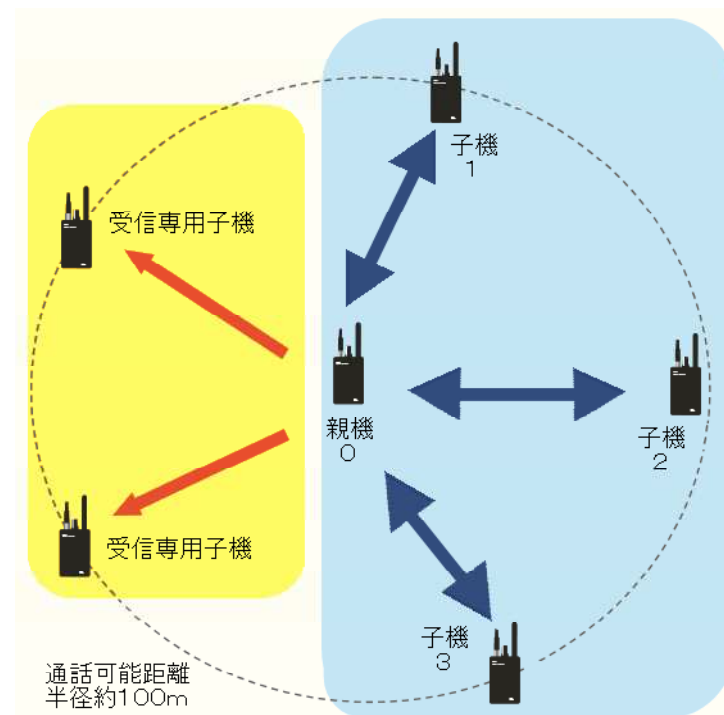
通常は、親機 0 / 子機 1 ~ 3 の位置で使用します。

番号	機能
0	親機
1	子機
2	子機
3	子機
4	子機
5	子機
6	子機
7	受信専用子機 (※ 2)
8	P T T 用子機 (※ 3)
9	旧式親機 (※ 4)
A	旧式子機
B	旧式子機
C	旧式子機
D	
E	
F	単方向用親機 (※ 6)

- ※ 1 親機がベースステーション（固定タイプ）のみ利用可能。親機がポータブルタイプ（N Z D - 2 4 0）は利用不可。
- ※ 2 受信専用子機は発信できませんので、片通話となります。受信専用子機には台数制限がありません。
- ※ 3 P T T 対応イヤホンマイク（ヘッドセット）を接続します。プレストークした時だけ発信しますので、P T T 用子機には台数制限がありません。発信は 1 台のみで、同時発信はできません。また、子機 3 との併用はできません。
- ※ 4 旧タイプの子機やアツデン製 D W - 0 1 などが混在する場合の親機設定です。
- ※ 5 上記と同様の子機設定です。
- ※ 6 単方向ガイドシステムとして利用する時の親機設定です。

システム例

N Z D - 2 4 0 × 6 台でのシステム例



- ・ 受信専用子機には台数制限がありません。聞くだけであれば何名でも可能です。
- ・ 親機を中心として半径約 1 0 0 m の範囲内で通話が可能です。障害物などの環境によりその距離は短くなります。
- ・ 子機は自分の声がイヤホンから聞こえますが、親機は自分の声がイヤホンから聞こえません。
- ・ ポータブルタイプの本機だけで 1 グループ 4 人まで双方向の同時通話が可能です。さらに最大 1 0 グループでの運用も可能です。